

## 公益社団法人愛知県医師会 第30回(定例)理事会議事録

開催日時：平成28年1月14日(木) 午後3時00分～午後5時5分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

### 出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／山本 楯 伊藤宣夫 横井 隆

理事／市川朝洋 吉田 貴 伊藤健一 城 義政 加藤雅通

大輪芳裕 西山 朗 檜尾富二 樋口俊寛 伊藤富士子

瀨瀨雅明 細川秀一 森 孝生 城 卓志 野田正治

監事／岩瀬敬紀 可世木成明 榊原一基

代議員会議長／水野和夫

代議員会副議長／川上雅正 杉田洋一

議事録作成者 加藤結花

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者25名(うち理事19名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

### 議 事

#### —承認事項—

##### 1. 庶務関係事項について

##### (1) 後援並びに共催について

①NPO 法人日本救急蘇生普及協会(会長 野口 宏)主催の平成28年度講習会の後援について

②中部地区がん医療連携研究会(代表世話人 足立昌由)主催の第4回中部地区がん医療連携学術講演会〔2/13(土)〕の後援について

③一般財団法人日本尊厳死協会東海支部(支部長 青木仁子)主催の第6回終末期医療の法制化研究会(シンクタンクの会)〔2/14(日)〕の共催及び会長挨拶について

④愛知産業保健総合支援センター(所長 山本 楯)主催の日医認定産業医研修会の共催について

⑤愛知県言語聴覚士会(会長 中橋聖一)主催の第11回愛知県言語聴覚士会総会・学術集会〔6/5(日)〕の後援について

市川理事より説明され、1-(1)-①～⑤について一括承認を求め、承認された。

1-(1)③の挨拶は、横井副会長が代読することが承認された。

(2)地域リハビリテーション専門職介護予防指導者育成事業研修の講師招聘について

市川理事より説明され、本会の宮治多職種連携協議会委員長の講師招聘依頼が承認された。

(3)平成28年度名古屋大学医学部医学科5年生臨床実習Ⅰにおけるプライマリ・ケア実習への協力について

市川理事より説明され、承認された。

(4)公用車の再リースについて

市川理事より説明され、4月1日(金)より1ヶ月108,000円(税込)のリース料で、トヨタレンタリース名古屋での再リース(24ヶ月)契約をすることが承認された。

(5)第175回(臨時)代議員会〔3/19(土)〕の次第について

市川理事より、次第について説明され、特に第4号議案 公益社団法人愛知県医師会選挙規則の一部改正に関する件については、1月18日(月)に開催される定款諸規程等検討委員会で、日医代議員の割当て定数の増加に伴う人数の変更、今後の対応等について協議・決定することを説明され、資料の通り代議員会に上程することが承認された。

(6)愛知県医師会館内の電話機の更新について

市川理事より説明され、本年8月末日で、NTT西日本の電話機のリース期間が満了となるため、更新について2社から相見積りを取ったところ、価格の安いCBCビップスで更新することが承認された。なお、更新期間は9月1日より6年間である。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、以下のNo.1～8の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について一括承認を求め、承認された。

\*は共催・協賛等

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	1/18(月)	定款諸規程等検討委員会	801 会議室	市川理事 樫尾理事
2	1/28(木)	第2回「現代医学」誌編集委員会	501 会議室	城(卓)理事 大輪理事
3	1/29(金)	第2回精度管理委員会	804 会議室	樫尾理事 加藤理事
4	2/3(水)	愛知県医師会無線システム災害 想定訓練	一宮市医師会館	城(義)理事 細川理事
5	2/9(火)	生涯教育委員会	501 会議室	森理事 城(義)理事
6	2/12(金)	精度管理研修会	9 階大講堂	樫尾理事 加藤理事
7	2/26(金) 2/29(月) 3/3(木) 3/7(月) 3/15(火) 3/16(水)	健康教育講座	ホテルアソシア豊橋 ホテルアソシア豊橋 東海市芸術劇場 名鉄トヨタホテル ホテルプラザ勝川 名鉄トヨタホテル	吉田理事 額額理事
8	*3/4(金)	産業医研修会	9 階大講堂	西山理事 市川理事

### 3. 社保指導委員会の開催日の変更について

樫尾理事より説明され、定例の最終火曜日から3月5日(土)16時に変更し、開催することが承認された。

### 4. 母体保護法指定医師の指定について

伊藤(富)理事より説明され、新規申請1名からの申請が承認された。

## —協議事項—

### 5. 平成28年度事業計画(案)について

山本副会長より、平成28年度の事業計画(案)について資料に基づき修正箇所の説明をされた。柵木会長より、他に修正点等がないか質問されたが、特別意見もなく、理事会決定として第175回(臨時)代議員会〔3/19(土)〕に報告することが承認された。

### 6. 愛知県医師会館内電話の休日・夜間音声ガイダンス導入について

市川理事より説明され、平日の夜間・休日(日・祝等)の音声ガイダンスについて、4月1日(金)より導入すること及び1月21日(木)の県下医師会長等協議会においてアナウンスをすることが承認された。また、本会役員専用回線を1回線設けることとしたと説明された。

7. 保団連第47回定期大会に対する祝電・メッセージのお願い [1/30(土)・31(日)]  
について

大輪理事より説明され、例年通りの対応とすることが承認された。

8. その他

## —報告事項—

### 【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

#### 1. 医事法関係検討委員会〔H27.12/28(月)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

柵木会長より、現行の医師法第21条に「犯罪と関係のある異状があると認めるとき」の文言を追加し、医師法第33条の2(罰則)から第21条違反を削除した規定を、日医理事会へ答申すると説明された。

#### 2. 中部医師会連合第7回常任委員会〔1/6(水)〕について

(中部医師会連合主催：名古屋マリオットアソシアホテル)

柵木会長より、「協議事項(1)日医かかりつけ医機能研修制度の実施意向について」石川県は前向きに取り組んでいるが、他の6県は、診療報酬等の関係、専門医との関係、地域医療加算との関係等、かかりつけ医機能研修制度に結びつけば追い風が吹くが、現状では難しいと説明された。また、何のためにするのか、何故日医が認定しないのか等疑問点もあった。「協議事項(5)当面の医療問題について」診療報酬改定については、本体マイナスという意見が主流であったが、評価できる結果となった。今後、薬価差益については診療報酬の枠内であるので、本体に組み替えるべきであるという意見が多くあったと報告された。

### 【本会関係会議について】

#### 3. 救急医療情報センター一年末年始期間中の案内状況について

城(義)理事より、今年度は、期間日数が昨年より1日多いにもかかわらず、総受信件数が前年比35.2%、1日あたり677件減少した。減少の要因としては、全国的な暖冬により、風邪による発熱やインフルエンザの流行がみられなかったためであると思われると説明された。インターネットの利用状況は、休日夜間診療所検索が激減しているが、これは特定のアクセス元からの件数を整理し、実数を抽出したためであると説明された。

#### 4. 調査室委員会〔1/5(火)〕について

(5階医師連盟会議室)

大輪理事より、会員意識調査及び実態調査について、従来よりも簡潔にした内容を考えており、予防接種の広域化、薬局の血液検査等新しい問題も含めて調査する予定であり、次回以降本格的に検討すると報告された。Web上での調査は、使い勝手の良いシステムを構築するには高額となるため今回は行わないと説明された。また、先進医療と患者申出療養の関係についての解説、愛知県看護協会との懇談会、健康経営シンポジウムについて報告された。その他、MEDIFAX記事では子宮頸がんワクチンについて意見交換を行い、現状はネガティブな状況となっているが低年齢化を含め、促進するべきである等の意見があったと報告された。

## 5. 医療安全対策委員会〔H27.12/15(火)〕について

(803・804 会議室)

細川理事より、2月13日(土)に開催される平成27年度医療安全対策委員会勉強会への参加を依頼された。また、平成27年12月分委員会提出案件、18件の案件の内、新規15件、解決3件について検討し、特に問題となる案件はなかったと報告された。

## 6. 「現代医学」誌編集(小)委員会〔H27.12/24(木)〕について

(501 会議室)

城(卓)理事より、オンライン化に伴う投稿規程および64巻2号(平成28年12月発刊)のテーマについて検討したと報告された。柵木会長より、「現代医学」誌はWeb化が既に完結している。日医Libへのリンクは可能か質問され、吉田理事より、可能であるが「現代医学」誌はWeb用であり、日医Lib用に原稿の入れ替え作業が生じるため、1巻につき予算として100万円程度かかると説明された。また、大輪理事より、現時点では会員専用で、一般にはオープンしていないと説明され、一部の写真等の問題を協議し、今後、一般にもオープンできるよう委員会、理事会で検討し、いずれ日医Libへの掲載を目指していくと発言された。

## 7. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記のNo.1~4の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。No.1について、城(義)理事より、あいち小児保健医療総合センターの救急棟が新たに竣工し、1月24日(土)に行われる内覧会の参加を依頼された。

\*は共催・協賛等

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	*H27. 12/22(火)	こどもの命を守るために 事故防止と乳幼児心肺蘇生セミナー	43名	城(義)理事 細川理事
2	1/7(木)	健康教育講座	228名	吉田理事 瀬瀬理事
3	1/7(木)	産業医研修会(事例検討) 産業医研修会(職場巡視)	46名 22名	西山理事 市川理事
4	1/11(月・祝)	第31回学校保健健診懇談会	95名	吉田理事 瀬瀬理事

### 【行政、その他関係団体等会議について】

## 8. 地域医療連携のための有識者会議〔H27.12/22(火)〕について

(愛知県主催：ウイルあいち)

柵木会長より、地域医療再生基金の使用法について検討する会議であると説明さ

れた。地域医療連携フォローアップ指標の現況について、緊急性の高い4疾患に対する診療科の医師数は全体で18%増加したと説明され、地域医療再生計画の執行状況については、主に県立病院に基金が流れ、整備されていると報告された。また、地域医療構想の実現に、医療介護総合確保基金を利用していくことになると説明された。本年度中に医療審議会に答申し、地域医療構想、基準病床数が公示されることになっていると説明された。

9. 第2回次期あいち健康福祉ビジョン策定検討委員会〔H27.12/25(金)〕について  
(愛知県主催：愛知県白壁庁舎)

横井副会長より、会議の概要等、資料に沿って説明された。

10. 平成27年度愛知県難病医療連絡協議会・連絡会(合同会議)〔H27.12/17(木)〕について

(愛知県難病医療連絡協議会主催：愛知県庁西庁舎)

加藤理事より、愛知県難病医療ネットワークの活動報告(各ブロックの活動状況等)が行われ、来年度の事業予定、医療従事者研修の実施について検討されたと説明された。また、愛知県健康対策課担当者より、難病法に基づく難病対策の進捗状況について報告が行われた。また、協力難病指定医は現在474名、専門性の高い難病指定医には6,400名の申請があり、専門医の資格を持たない申請者が1,200名あった。1,200名については研修を受講する必要があるが、開催予定をしている研修会は2回のみで、1回に250名程度しか受講できず今後の検討課題となっている。一般的には協力難病指定医の資格のみで十分であると説明された。

11. DebRA 表皮水疱症友の会名古屋交流会〔H27.12/26(土)〕について

(NPO 法人表皮水疱症友の会 DebRA Japan 主催：ウイルあいち)

加藤理事より、表皮水疱症患者・家族ら約40名の参加があったと説明された。名古屋市立西部医療センター澤田 啓生医師、愛知県健康対策課小木曾尚登主幹、愛知県医師会難病相談室MSWを交え、「表皮水疱症と医療費助成制度について」と題した情報交換会が行われ、脆弱皮膚のケアや遺伝の問題、新たな医療費助成制度、福祉的支援等について活発な意見交換が行われたと説明された。

12. 准看護師養成所長等会議〔H27.12/22(火)〕について

(愛知県主催：愛知県自治センター)

大輪理事より、平成27年4月1日より看護師等養成所の指定・監督権限が厚生労働大臣から都道府県知事へ移譲されたと説明された。

看護師等養成所指導調査の結果、入学状況及び卒業生就業状況について愛知県より報告が行われたと説明された。柵木会長より、都道府県知事へ移譲されたことにより、定員に余裕ができたか質問され、大輪理事より、多少の増員については問題ないと説明された。

### 1 3. 愛知県後発医薬品適正使用協議会〔H27.12/25(金)〕について

(愛知県主催：愛知県自治センター)

瀨瀬理事より、後発医薬品の数量シェアは、国の目標として2018年度から2020年度までに80%以上であるが、現時点では全国平均で58.8%、愛知県では全国29位の58.2%であったと説明された。確実に増えてはいるが、目標に向い啓発事業や主な病院で採用している後発医薬品採用リストを作成しているとの報告があったと説明された。柵木会長より、医師以外の協議会メンバーの後発医薬品に対する考え方について質問され、瀨瀬理事より、一つの薬についても数多の種類があるということも知らないという状況で、品質についても不安を抱えていると説明された。伊藤(健)理事より、リスト化することにより、リストに上らない薬が排斥されることとなるため、リスト化することに抵抗があると発言された。

### 1 4. 愛知県医薬分業適正化協議会〔H27.12/25(金)〕について

(愛知県主催：愛知県自治センター)

瀨瀬理事より、医薬分業について、愛知県は医薬分業率では全国37位の59.9%であった。(全国平均68.7%)愛知県では医薬分業推進基本方針を一部改正し、愛知県での主な基幹病院74病院について医薬分業の実施状況についてアンケート調査を行い、その結果の報告があったと説明された。

### 1 5. 一般社団法人愛知県労災指定医協会 平成27年度第9回理事会〔1/7(木)〕について

(一般社団法人愛知県労災指定医協会主催：8階801～803会議室)

森理事より、資料に沿って報告が行われ、マイナンバー制度の導入に伴う注意点について説明をされた。また、従来のホームページのトップ画面に「お知らせ」欄を設けたと説明された。

### 【その他事項について】

#### 1 6. その他



以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成28年1月14日